

横須賀を世界一のスタートアップ 集積地にするアイデア募集

—横須賀市議会議員がエン・ジャパンの「コトナス」で募集開始—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する、ビジネスアイデアのコンテストサイト「コトナス」（<http://www.cotonas.jp/>）で、横須賀市議会議員が出題する「横須賀をイノベティブでクリエイティブな街にするアイデア」の募集を開始しました。こちらは、アイデア募集サイトを議員が個人レベルで活用する珍しい事例となります。

「コトナス」は、企業が出題する新規事業や新商品に関する課題に対して企画を広く一般から集め、優秀なものを企業が選出・表彰するコンテストサイト。優秀なアイデアの事業化・商品化・導入を検討することができます。過去には、日本マイクロソフトやTSUTAYA、ライフネット生命保険、横浜F・マリノスなど多彩な企業が出題。今回のコンテストで55回目の開催です。



■ コンテスト概要

「世界一のスタートアップ先進都市、YOKOSUKAへ！」

今回のお題は「横須賀をイノベティブでクリエイティブな街にするアイデア」。他の地方都市同様、人口減少が著しい横須賀市の現状を打開すべく、**起業家を輩出していくための環境づくりを整備したい**と考える横須賀市議「嘉山淳平氏」からの募集です。横須賀市は比較的都心に近いものの、固定費（光熱費・家賃等）を抑えることが可能でオフィスを構えやすい環境。また漁業・農業が盛んなことから、生活のしやすさも兼ね備えています。その他、米軍基地の影響から、オリジナルなカルチャーを持った街でもあります。このような特長を活かすべく、現在は「スタートアップ都市推進協議会」を他の自治体と共同で設立して、活動を行っています。本コンテストで評価されたアイデアは実際に議会に提出し、実現に向けて政策展開をしていく予定。ぜひ、柔軟なアイデアをお寄せ下さい。



人口減少や衰退がささやかれる地方都市の中で、スタートアップ企業を誘致・支援する動きが出てきています。世界的にはシリコンバレー、国内では渋谷・六本木を中心に、メガベンチャーが多数生み出されました。その後、徳島にサテライトオフィスを出す企業も出てくる中、福岡市は2012年に「スタートアップ都市ふくおか宣言」を打ち出しました。実際に著名な企業も出現し、14年3月には政府の「グローバル創業・雇用創出特区」にも選ばれるなど戦略を進めており、その他地方都市の戦略も注目されています。

<募集締め切り> 2014年11月6日 23:59
<応募URL> <http://www.cotonas.jp/Contest/Detail/00035644>

嘉山 淳平 <http://junpeikayama.com/>

… 横須賀市出身の現職横須賀市議会議員。法政大学卒業後、民間企業・大学院を経て、2011年4月に26歳という横須賀市内最年少記録（当時）で当選。「10年先の横須賀のまちをプロデュースする仕事」を自身の仕事と定義付け、スタートアップ企業輩出の環境づくり、ビッグデータ活用のプロジェクト、横須賀市の資源活用プロジェクト等に邁進。

ビジネスアイデアのコンテストサイト 【コトナス】

毎月さまざまな企業から出題される「新事業や新商品のアイデア募集」に対して、誰もが無料で「事業化・商品化につながる企画」に応募できる。企画力No.1を競い合う、ビジネスアイデアのコンテストサイトです。

「コトナス」という名前は、坂本龍馬の言葉「世に生を得るは事を成すにあり」に由来。企業と一緒にアイデアをカタチにしていくことで、事業の成功を通じて、日本を良くしたいという想いを込めています。



今後も、さまざまな注目企業が課題を出題する予定です。「コトナス」から新たなサービスや商品、市場が生まれ、さらなる日本経済活性化につながるよう取り組んでまいります。

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本

<http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-4506 FAX : 03-3342-4507 MAIL : en-press@en-japan.com